

第6章 進捗管理

1 管理の方法

本市経営戦略は、将来100年の投資を見据え、2018（平成30）～2027（令和9）年度の10年間の計画ですが、社会情勢が大きく変化する昨今では、数年で水道事業を取り巻く環境が変化することが考えられます。

本市水道事業は、計画を着実に遂行するため、達成状況を把握し、検証、改善を行う進捗管理が重要と考え、PDCAサイクルにより、必要に応じて目標達成状況の評価を行い、公表していきます。



2 計画指標

水道施設の計画的更新

(単位：%)

指 標	年 度	2016(H28) 実績	2021(R3) 実績	2022(R4) 当初	2027(R9)	
					当初	見直し
経年化設備率(耐用年数)		31.6 ^{※2}	0.7	0.0	—	59.1
経年化設備率(更新基準)		31.6 ^{※2}	0.0	0.0	0.0	0.0
経年化管路率(耐用年数)		7.5	25.4	27.4	38.4	35.7
経年化管路率(更新基準)		0.0	0.0	0.0	—	0.0
管路更新率		0.46	0.94	0.50	0.50	0.90

水道施設の耐震化

(単位：%)

指 標	年 度	2016(H28) 実績	2021(R3) 実績	2022(R4) 当初	2027(R9)	
					当初	見直し
浄水施設耐震率		45.9	100	100	100	100
配水池耐震施設率		96.3	100	100	100	100
基幹管路の耐震適合率		72.7	76.9	73.3	73.6	82.1
基幹管路の耐震化率		33.9	38.0	35.6	36.9	48.5

将来を見据えた適正な施設の検証

(単位：%)

指 標	年 度	2016(H28) 実績	2021(R3) 実績	2022(R4) 当初	2027(R9)	
					当初	見直し
施設利用率		68.4	84.4	68.5	67.8	83.2
施設最大稼働率		74.4	89.7	75.8	75.0	89.1

収益の確保と経費の削減

(単位：%)

指 標	年 度	2016(H28) 実績	2021(R3) 実績	2022(R4) 当初	2027(R9)	
					当初	見直し
経常収支比率		115.5	107.2	108.3	111.2	107.2
給水収益に対する企業 債残高の割合		71.0	37.4	24.1	2.7	3.4
料金回収率		110.6	100.5	103.0	106.5	100.1

※2 2016(H28)実績の数値は、2018(H30)に全面廃止した廻間送水場(更新基準を超えていた)を含めた数値